



骨髄移植 10,000 例 臍帯血移植 5,000 例 ありがとうキャンペーン 全国リレー記念植樹会 4月23日、県立中央病院で

「患者の希望に」 清水 正子さん

三年前、急性骨髄性白血病と診断され、化学療法で寛解になったのですが、すぐに再発してしまい、最後の望みは骨髄移植でした。骨髄バンクに患者登録し、臍帯血移植を受け、今は元気に暮らし、社会復帰できるようになりました。

骨髄バンクに登録してくださっている提供者の方のおかげで骨髄移植1万例、臍帯血移植5千例に達することができました。その感謝の気持ちの記念植樹会が県立中央病院で行われ、その記念すべき日に元患者代表として出席させていただいたことにとっても感謝しています。

植樹された桜の苗木がきれいな花を咲かせ、血液疾患と闘っている多くの患者さんの希望の光になるよう祈っています。本当にありがとうございました。



「ドナー登録の力に」 小島 充さん

私がドナー登録をしてから移植までは予想より長い期間でした。移植することになったのは偶然かもしれませんが、移植後1年たってから、このような経験を自分一人の事とするのではなく、ドナー登録活動のお手伝いをしたいと思うようになりました。ドナー体験記をインターネットに投稿したりしましたが、今回ありがとうキャンペーン記念植樹会に参加させて頂き、実際に対面して活動する事の方が広く知ってもらうことにつながると思い、骨髄バンクサポート新潟の会員となりました。ドナー登録30万人という数字は400人に一人でしかありません。この活動がこれからも理解を得てすべての患者さんに移植できるドナーの登録をめざして活動したいと思います。



「善意に報いる努力を」 新潟県立中央病院 永井 季一先生

白血病などの血液難治性疾患に対する造血幹細胞移植療法は、幹細胞の提供者(ドナー)が存在しないことには施行しえない治療法です。血縁者の中にドナーのいない患者にとり、骨髄移植財団や臍帯血バンクを介しての移植は、必須のものとなっております。今回、骨髄移植10000例、臍帯血移植5000例に達したことは、それだけ多くの患者が、ボランティアであるドナーの協力により、治療の機会を与えられたことを意味します。

移植医療は、残念ながら、危険を伴い、安全な治療法ではありません。しかし、現時点においても、難治性白血病などを確実に治癒せしめる治療法であることには変わりありません。今後とも、技術の向上を図り、安全性を高めていくことが求められています。

今回の記念植樹を通じて、医療を提供する側としては、ドナーや骨髄移植財団、臍帯血バンクにかかわる多くの方々に感謝するとともに、その善意に報いるように、努力を積み重ねていかなければならないと痛感しました。造血幹細胞移植などの医療の発達により、さらに多くの患者が病気から解放されることを望んでやみません。



ご出席頂きました皆様 / 木浦正幸上越市長 / 新潟県福祉保健部 / 新潟県上越地域振興局健康福祉環境部 / 新潟県赤十字血液センター / 新潟県立中央病院 / 骨髄提供者 / 患者

第1回通常総会行いました

平成21年4月26日／上越市市民プラザ

今年は当会の本格的な活動開始となります。骨髄バンクに関する正しい知識、新しい情報をお伝えすることで支援者・登録者を増やし、また登録しやすい環境、提供しやすい環境につなげていきます。中下越の正会員及びボランティアの増加と活動推進を進めていきます。



総会の議案審議

21年度活動計画

■ドナー登録会

事前周知と当日のプレゼンテーションで各会場50人登録を目指す。また、献血同時ドナー登録を周知し、定着をはかる。

■登録説明会

骨髄提供に関する正しい知識や情報の提供

■患者支援

・患者家族会・各種相談窓口・基金、県内患者の実態把握等、患者家族に役立つ情報の収集と発信を行う。
・全国の団体と連携し、患者やその家族、ドナー希望者に役立つ情報の収集と発信に努める。

■普及啓発

・発足1周年記念講演会
・会員、ボランティア向け 学習会・・・定期的な実施により、正しい知識を身につけ、ボランティアの意識の向上をはかる。
・ボランティア育成・・・骨髄移植推進財団認定の説明員、地区普及広報委員の増加により、活動の充実をはかる。
登録会説明員の資格取得のための研修は、登録会にあわせて随時行う。
・会報紙発行
・チャリティバザー・・・地域のお祭りなどに来店し子どもから大人まで広くPRする
・出前授業、出前展示会の協力

年間スケジュール

【ドナー登録会】

7月11日／ジャスコ上越店とアコーレ

【普及啓発】

6月13,14日 高田高校文化祭で展示

【チャリティ・バザー】

6月6,7日 かつぱ祭り(大潟区)

8月8,9日 頸城の祭典(頸城区)

9月23日 くびき野市民活動フェスタ

【幸せの黄色いレシートキャンペーン呼びかけ】

7月,11月の11日

【会報発行予定】

6, 9, 1月

【発足1周年記念講演会】

11月

献血バスでのドナー登録

【上越】

6月15日(月)10:00～12:00、13:00～16:00／えちご上越農業共同組合

7月29日(水)10:00～12:00、13:00～15:30／日本曹達株式会社二本木工場

【糸魚川】

7月1日(水)10:00～11:30／糸魚川地域振興局

9月18日(金)10:00～15:30／建設会館

※上越地域及び近隣市町村で、9月までに開催されるものを掲載しています。受付は上記終了時間の15分前までです。

事務局よりお知らせ & お願い

【事務局開設日】 月～金曜午前10時～午後5時に開設しています。

※火・金は不在が多く、電話も携帯に転送されます。電話にて連絡後、お出かけください。

【事務局ボランティア募集】 午前、午後どちらかでお手伝いください。

事務用品、コーヒー、お茶などの差し入れもお待ちしております！

【正会員の連絡方法登録】 活動の事前連絡の方法として[FAX、メール、携帯メール]いずれかを選びお知らせください。

【会員、支援者をご紹介ください】 入会や寄付、活動への協力して下さる方をご紹介ください。パンフレット送付や詳しいお話に伺います。

【バザー用物品寄付のお願い】 子ども向けの未使用文具、玩具、ぬいぐるみ等をご提供ください。

【各委員会メンバー募集】 ホームページ作成、管理者 コンピューターに強い方、アドバイスだけでも結構です。

読書感想文コンクール準備事業 骨髄バンクに関わる書籍の感想文コンクールを開催することで、子どもたちに命の大切さを伝えることを目的とした事業。実現に向けた準備委員会です。

骨髄バンクドナー登録会開催します！！

7月11日(日) 受付10:00～15:00

ジャスコ上越店・アコーレ、セントラルコート

ドナー登録できる方

・骨髄提供の内容を十分に理解している ・18歳以上、54歳以下で健康 ・体重が男性45kg以上、女性40kg以上

※提供できるのは20歳～55歳。家族の同意が必要です。

骨髄バンクサポート新潟活動報告

2月のドナー登録会「72名の登録」

2月11日(水・祝日)骨髄移植推進財団主催でジャスコ上越店・アコーレを会場に骨髄バンクドナー登録会を行いました。当日は「骨髄移植1万例・臍帯血移植5千例ありがとうキャンペーン」とイオン幸せの黄色いキャンペーンへの協力の呼びかけを併せて行いました。高志小学校、富岡小学校、春日中学校、上越高校、新井高校から37名の有志の皆さんがボランティアにきてくれました。ドナー登録者数は72名と大きな成果をいただき、ご協力いただいた皆さんに心より感謝いたします。



新井青年会議所主催「愛の献血・みんなで支える愛する故郷(まち)～愛する人のために～」への協力

4月5日(日)良食生活館新井店を会場に、献血への呼びかけ協力と「いのちのあさがお」上映会・患者やドナー経験者のメッセージ展を行いました。今年は骨髄バンクドナー登録にも目を向けたいと、青年会議所の担当者にお声をかけていただき実現した事業です。当日は、事前説明を受けた方のみドナー登録ができるという血液センターからのお話でしたので、3月18日青年会議所のメンバーに事前説明会を行い、7名の方が登録してくださいました。

献血協力呼びかけのボランティアとして高校生(新井高校・高田商業高校・高田北城高校・高田農業高校)が春休み中にも関わらず8名お手伝いいただき、当会からも4名参加し、楽しい雰囲気での一日が過ぎました。献血者は93名でした。



「リレーエッセイ

このコーナーでは、骨髄提供者、患者、家族、医療従事者、コーディネーターなど、骨髄バンクに関わる方のエッセイを掲載します。心がぽっと温かくなるような感動の秘話をお届いたします。

患者さんとの「血縁」で叶えられたご恩返し

中野 政利

(東京都、生命保険会社勤務、51歳)



骨髄のドナー登録を行ったのは6年前、献血センターで見かけたポスターがきっかけです。

私の母は生まれつき病弱で、輸血や励ましなど周囲の人達に支えられながら精一杯の57年間を生きました。そのご恩返しとして、いつか機会があれば、自分も難病に苦しむ方々のために何かできないか、という願いが登録へと導いたのだと思います。

平成20年4月、私とHLAが適合する患者さんがいることを骨髄移植推進財団から知らされました。私は当時50歳。年齢の上限まであと数年と迫っており、「HLAタイプは何万通りもあるのだから、そなたやすくは一致しないのだろうな」と半ばあきらめかけていた矢先だったので、驚きました。同時に「やっどご恩返しが果たせるかもしれない」と嬉しくもありました。

その後、コーディネーターの方からのお話やいただいた資

料から、骨髄提供にあたっては身体上のリスクを伴うこと、最終的な提供者が誰になるかは、患者さん側のドクターが決定することなどを知りましたが、「年齢的にラストチャンスかもしれない自分が、ぜひともドナーになりたい」という思いが日増しに強くなりました。

私の仕事は営業職で遠方出張も頻繁にあります。スケジュール調整は大変でしたが、職場や家族の理解・励ましのもと、各種検査も順調に進めることができました。そして、ついに願いは叶ったのです。「最終的なドナー候補者に選ばれました」との通知を受け取った時、不治の病を抱えていることはご近所が知らなかったほど笑顔が絶えなかった母の姿を思い浮かべました。

北京オリンピックに世界が沸く中、骨髄採取は無事に終わりました。たとえ後遺症があったとしても、私にとっては満足感のほうがまさったでしょう。そして、チャンスがあれば、何度でもドナーとして名のりをあげてまいります。ドナー登録者の意思や身体条件のみならず、周囲の理解・協力などすべてが整うのは容易なことではありません。しかし、絶え間ないドナー登録によって、ボランティアの裾野が広がれば広がるほど患者さんの夢も実現へと大きく進むのです。

健康自慢の皆様！ あなたの善意をこうした形で示されてはいいかがでしょうか。お一人でも多くの方々がドナー登録という最初の一步を踏み出してくださいましたことを願っています。

多くの方のご寄付や、ご入会をいただきました

前回掲載から5月31日入金処理分までを掲載しました。

* 寄付者名簿

山本 幸代様	にいがた・骨髄バンクを育てる会様
長谷川 学様	Japan サッカーカレッジ様
荒木 富美子様	中村 信夫様 (株) 福田組様
中嶋 照子様	長谷川武・恵美子様 中村 千鶴様
高橋 久子様	高澤 大介様 竹内 博海様
青木 百合子様	成田 イツ様 小林昌美
長岡市医師会様	高橋 フミ子様

* 賛助団体名簿

社会福祉法人新潟市社会事業協会信楽園病院様	
(有)長谷川不動産センター様	小千谷ライオンズクラブ様
医療法人知命堂病院様	新潟県医薬品卸組合様
(株)大光銀行様	(株)新潟総合テレビ様
平林塗装(株)様	(有)白砂精工様 折笠歯科医院様

* 平成20年度賛助会員名簿

山本 幸代様	今井 伸行様	畠山 悟様	早川 昌様
山口 ござ彥様	松尾 晃子様	菱谷 秀夫様	下村 浩様
松口 五十八様	山上 伸人様	歌川 正様	梅山 香織様
岩崎 由香子様	高橋 みえ子様	成田 年樹様	野田 宏喜様
高橋 久子様	福島 裕子様	佐藤 豊様	岡庭 秀治様
谷井 小絵子様	牛木 孝様	小山 昭男様	松澤 政子様
川崎 里絵子様	島山 龍人様	土屋 直子様	小山 弘子様
金子 賢一郎様	松口 敏夫様	池上 晶子様	町田 和子様
五十嵐 茂雄様	加藤 芳宏様	阿部 順子様	小原 博子様
安藤 早苗様	吉澤 好子様	松澤 美和様	

* 平成21年度賛助会員名簿

保坂 サヨ子様	坪内 勉様	松澤 政子様	小林 洋子様
川村 留美子様	鈴木 昌成様	川上 春子様	内海 治郎様
鈴木 佐登志様	塚田 俊幸様	飯塚 美弥様	長谷川 武様
長谷川 恵美子様	小池 綾子様	秋山 一男様	上野 初美様
磯波 由香子様	松澤 美和様	石田 愛理様	山田 謙一様
川崎 和子様	梅山 香織様	富里 幸子様	長谷川 守様
本間 静枝様	太田 冷子様	滝本 正様	笠原 真理様
外ノ池 節子様	阿部 孝子様	小池 和子様	山崎 明彦様
岩崎 由香子様	中澤 瑞城様	梅川 清雄様	

株式会社 エム・アイ・ディジャパン様より

5月27日(水)、株式会社エム・アイ・ディジャパン「幸せのカラーチップ運動」寄附金贈呈式が行われ20年度寄付として23団体が寄附を受け取りました。「幸せのカラーチップ運動」とは平成16年より地域への社会貢献として株式会社エム・アイ・ディジャパンが行っている事業で、「パチンコ・スロット玉三郎」で遊戯後メダル両替時に発生する端玉をカラーチップに交換し、お客様自ら支援したい団体を選んで専用ボックスに投函して頂くものです。こうして当団体を選んで下さった方からの寄付を大変有り難く受け取って参りました。21年度は「玉三郎・糸魚川店」に当団体のボックスを設置して頂ける事になりました。糸魚川店で遊戯の後には、当団体のボックスへカラーチップのご投函をどうぞよろしくお願い致します。

イオン様(幸せのイエローレシートキャンペーン)より

4月11日「2008年下期幸せの黄色いレシートキャンペーン贈呈式」がジャスコ上越店内で行われ参加してきました。事務用品を頂きました(ラミネーター・金庫・ラベルライター・本立て・コピー用紙・プリンターのインク・ファックスのインクリボン等)。同時に午前中は店内でイエローレシートキャンペーンへの協力の呼びかけも行ってきました。次回もたくさんの方たちにレシートを入れてもらえるよう、活発な活動で訴えていきたいです。

骨髄バンク news

新潟県骨髄バンク事業連絡協議会が発足(20年3月)

骨髄バンク事業を担う県、赤十字血液センター、骨髄移植推進財団とボランティア団体が定期的な情報交換を行い、よりよい連携と効果的な事業推進を目的とします。全国でも開かれ、新潟県でも開催の運びとなりました。

新潟県は毎年700人程度の登録者の確保、保健所でのドナー登録の推進、献血バスで登録できることの周知及び骨髄提供意思の維持のための普及啓発を計画しています。財団は、地方では少ない調整医師(ドナー候補者の検診や説明を行う)のリクルートにも力を入れ、献血バスでの登録推進に向けた普及啓発グッズの開発も検討中です。

このような公的な会が発足したことで、真に患者の救命及び提供しやすい環境整備に確実な成果を期待します。

NTT労組様より

3月13日(金)事務所にて、NTT労組新潟県グループ連絡協議会・情報労連新潟県協議会様より社会貢献活動の一環として寄付を頂きました。以前から骨髄バンクへの理解と協力が深く「これからの活動に期待しています。」とのお言葉も頂きました。今年度よりボランティアの体制が変わりましたが、変わらぬご支援を下さった事に深い感謝の気持ちでいっぱいです。

本当にありがとうございました。5月21日(木)には当団体を代表して事務局2名が「NTT労組上越支部」を訪問し、20年度活動報告と21年度事業計画をお伝えしました。



日本骨髄バンクの現状 (平成21年4月末現在)

	3月	4月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,436	2,251	336,609	427,477
患者登録者数	237	223	2,552	27,473
骨髄移植例数	102	80		10,435

入会のご案内

<年会費> 一口からお願い致します(上限はありません)

	正会員	賛助会員
個人一口	2,000円	個人一口 2,000円
団体一口	10,000円	団体一口 10,000円
	・ボランティア活動を一緒にして下さる方 ・総会での議決権あり	・資金援助をして下さる方 ・総会での議決権なし

振込先口座名 NPO 法人骨髄バンクサポート新潟
郵便振替口座番号 00500-5-97142

編集後記

天地人ブームで改めて故郷の素晴らしさを感じました。越後の愛と義が全国に広まるといいですね。これからも皆様のお力をお貸しください。